

#cistLT

# Timesの導入の手引き

公立千歳科学技術大学 理工学部  
情報システム工学科 3年 佐藤玲央

# 1.目次

1. 目次
2. Timesとは
3. Timesの利用方法
4. 参考文献



## 2.Timesとは

Timesとは

## 2.Timesとは

### 【概要】

- 一言で表すとサークル内Twitter
- チャンネル開設者が好きなことを投稿する  
場所（技術記事、相談事、ToDo、ぼやき）
- **timeline**に投稿が表示される

## 2.Timesとは

### 【導入のメリット】

- 個人で専用チャンネルを開設、所有できる
- 情報の共有場所に困らない
- 割と小さな出来事や悩みでも共有できる
- 全体チャンネル(#generalなど)との切り分け

## 2.Timesとは

### 【導入の目的】

- 気軽に発言できる心理的安全性の確保
- コミュニケーションの絶対量の向上
- 個人の学びをサークル全体へ還元する
- 悩みの解決速度の向上



# Timesの利用方法

### 3.Timesの利用方法

#### 【導入手順】

- 1.timelineチャンネルに参加
- 2.「times\_ユーザー名」で個人チャンネルを開設（オープンチャンネルに設定）
- 3.「@Hubot」とメッセージ入力し、チャンネルにHubotを招待する（Hubotは投稿を追跡し#timelineに自動投稿するbotです）



### 3.Timesの利用方法

#### 【注意事項】

1. 一般的なSNSと同様のリテラシーが求められます（誹謗中傷しないなど）
2. 個人のtimesの投稿を削除しても#timelineには投稿が残ります
3. 正常に機能していない場合は開発者へその旨を連絡していただけると幸いです

## 4.参考文献

- またSlackでtimesを始めてしまった  
(URL:<https://note.com/vaaaaaanquish/n/ncc512cf0e263>)
- サークルのSlackにtimes文化を導入するための試行錯誤  
(URL:[https://zenn.dev/reo\\_sato00000/scraps/ff11a4d7252ac6](https://zenn.dev/reo_sato00000/scraps/ff11a4d7252ac6))